各部会から出された主なご意見について

育 む 部 会（令和6年2月7日（水））・・・・　1
愛しむ部会（令和6年2月8日（木））・・・・　2
備える部会（令和6年2月15日（木））・・・・　3

各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果 及び戦略	具体的取組	
育む部会	【経営課題1】 子どもたちが輝くまちづくり	【1－1】 子どもたちが笑顔で育つ環境の実現	【1－1－1】 支援が必要な児童、生徒への取組	・不登校の子のサポートに加えて、親同士がつながれるような情報交換ができる場が必要である。
			【1－1－2】 全就学前児童への切れ目のない見守り環境の整備	・園児が遊ぶにも保育園の園庭が狭く、公園では一般の人もいることから、園児の遊び場所に困っていると聞いたので、遊び場所を作ってほしい。 ・きょうだいで違う保育園に通っており、保護者が困っているケースがある。きょうだいは同じ保育園に通うことができるようにできないか。
		【1－2】 子どもだちの「生き抜く力」の育成	【1－2－1】 児童、生徒の学力向上に向けた取組	
			【1－2－2】 チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくり	・参加者を増やすために学校でのチラシ配布だけではなく、プログラミングに興味のあるこども達を対象に広報してみてはどうか。

各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果及び戦略	具体的取組	
愛しむ部会	【経営課題2】 すべての人が自分らしく暮らせるまちづくり	【2－1】 地域の活力と魅力の向上	【2－1－1】 多様な主体による地域の活力と魅力づくり	・企業やボランティア組織などが、地域活動協議会に加入し情報交換することで、地域活動が進むのではないか。また、**地域活動協議会が、問題意識はあるがやれていない事をもっと発信していくことが必要と考える。**
			【2－1－2】 地域活動協議会による自律的な地域運営の促進	
			【2－1－3】 地域の魅力の共有と発信	・大阪・関西万博などの区民にとって関心の高い情報について「すみのえ情報局」で発信してはどうか。 ・中高生がボランティアとして、高齢者にスマホやパソコンなどについて教えてはどうか。高齢者も喜び、中高生もボランティア経験を通じて喜びを得る良い機会になると思う。 ・すみのえ情報局は初めに団体登録が必要であるなど情報を発信するまでのハードルが高い。誰もが手軽で簡単に情報発信できるようなものができないか。
		【2－2】 支え見守りあう地域づくり	【2－2－1】 安心を提供する福祉施策の推進	
			【2－2－2】 地域福祉の充実	・「住之江区地域福祉ビジョン」について、大事な内容になっているので誤解されないように説明してほしい。 ・高齢化が進み、老老介護や認認介護の方もおられ、買い物やごみ出しなど生活に困っている人が増えている。**相談窓口を充実させ、分かりやすく周知する必要がある。**また、有料サービスの情報発信や介護ポイント事業の拡充を検討してしてほしい。 ・地域が実施する、食事サービスやふれあい喫茶、親子食堂等に参加しない人を見つけ出し、**地域の活動につなげる工夫が必要。**

各部会から出された主なご意見

部会名	意見項目			主なご意見
	経営課題	めざす成果及び戦略	具体的取組	
備える部会	【経営課題3】 安全・安心なまちづくり	【3－1】 災害に負けないまちづくり	【3－1－1】 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成	**【災害への備えを我がこととするための工夫】** ・阿倍野防災センターでの研修は有効。驚きがたくさんあった。子どもと一緒に参加できる。 ・災害図上訓練やクロスロードは災害への備えを我がこととして捉えるきっかけになると思う。 ・避難所の備蓄物資の量を周知することで、自助・共助の備えの必要性を認識してもらう。 **【若い世代も含めた多くの人に防災の取組に参加してもらうための工夫】** ・防災だけでは人が集まらない場合は、人が集まるイベントの中で防災の啓発を行うと有効。 ・各地域で防災運動会のような防災を模擬体験できる取組を実施することも有効。 ・人が集まる機会に、繰り返し啓発することが大切。 ・外国籍住民に向けた周知啓発も検討すべき。
			【3－1－2】 減災のための環境整備	
		【3－2】 犯罪のない安心して暮らせる環境の整備	【3－2－1】 防犯意識の向上に向けた啓発	・詐欺被害の防止に自動通話録音機の無償貸与は有効なので、もっと周知を行ってほしい。
			【3－2－2】 街頭犯罪抑止のための環境整備	